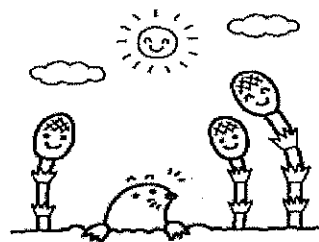




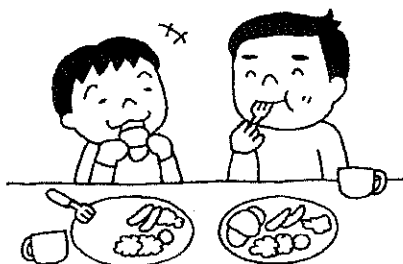
給食だより

4月を迎え、新年度のスタートですね。ご入園・ご進級おめでとうございます。新しい生活を楽しく、元気に過ごすことができるように、園では、安全でおいしい給食づくりをしています。

今年度も、よろしくお願いします。



子どもと一緒に朝ごはんの習慣を



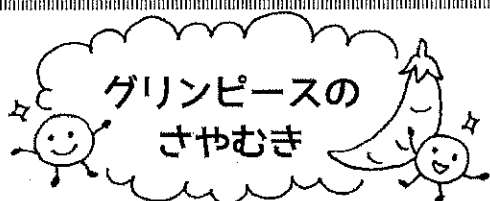
幼児期は、食習慣を身につけるためにも大切な時期なので、1日の始まりに大切な朝ごはんをきちんと食べられるような習慣を身につけさせたいものです。遅寝遅起きで生活リズムが乱れてしまうと、おなかがすかないこともあります。朝食を食べるまでには、ある程度の時間が必要です。早起き早寝を心がけて、朝ごはんをしっかりと食べる時間をつくりましょう。



食べ物による窒息事故を防ぐために

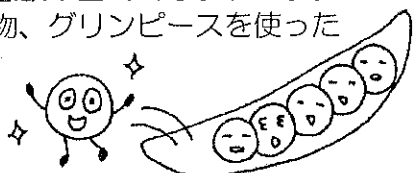
食べ物による窒息事故は0～2歳児で多く見られます。窒息事故の理由の1つに食べ物の丸のみがあげられます。直径1～5cm程度の大きさでかみにくく、一口サイズで吸い込めるものは危険性が高まります。窒息事故を防ぐためにも次のことに気をつけましょう。

- ・テレビを見ながらの食事や、口に入れたまま話すことをさせない。
- ・食べる機能の発達に合わせて食品を適切な大きさにする。
- ・食事の際は、だれかがそばにいて注意して見守る。
- ・ゆっくりよくかんで食べるように注意を促す。
- ・遊んだり歩いたり、寝転んだりしたまま食べさせない。
- ・食事中にびっくりさせるようなことはしない。

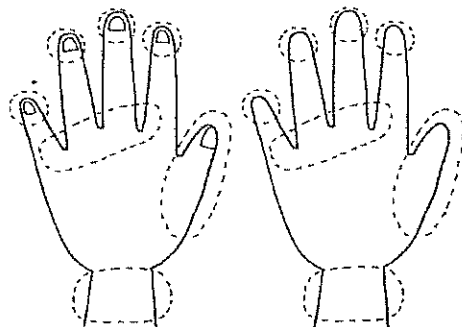


グリーンピースのさやをむくと、小さな豆が顔を出します。香りをかぎ、小さな豆をじっくりと観察してみましょ。グリーンピースが苦手な子どもも自分でむくと興味を持ち、食べる意欲が出てくるようです。

今が旬の食べ物、グリーンピースを使った豆ごはんを給食でも提供する予定です。



洗い残しの多い部分



手洗いで洗い残しが多い部分は、指先やつめの間、指の間、親指、手首などです。石けんやハンドソープを使って、しっかりと洗う習慣を身に付けましょ。